

春らんまんの季節となりました。いろいろな花が次々に咲いて、里山の風景を彩っています。笠原ではこれからお茶摘みと田んぼの準備が始まります。今年の米づくりも、応援よろしくお祈りします！

今月のお米（農薬化学肥料不使用お申込みの方）：

笠原棚田米プロジェクト無農薬栽培実験田「ヒノヒカリ」：屋敷地区

今月は、「無農薬栽培実験田」についてご紹介します。この棚田では、笠原棚田米プロジェクトが始まった2013年から、農家やボランティアの皆さんの協力を得ながら、農薬や化学肥料を使わずに米づくりを続けてきました。

無農薬での米づくりは、雑草との闘いです。雑草対策として米ヌカの散布や手作業での草取りを行っています。12年目を迎えた昨年は、えがおの森に滞在中のボランティアIさんによるこまめな田まわりのおかげで、これまでで一番の豊作となりました。

またこの棚田では、カエルやドジョウ、トンボ、コガタノゲンゴロウ、ホウネンエビなど、さまざまな生き物の姿が見られます。田んぼに入った子どもたちが夢中で生き物を探す様子や、日ごとに変わる風景の美しさに、この棚田の豊かさを感じます。

こうした生き物と風景を守る米づくりは、サポーターさんやボランティアの皆さんの応援によって続けることができます。今年もまた米づくりが始まります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

（山村塾 原 愛子）



ボランティアのみなさんと田植え(昨年6月)

※特別栽培米をお申込みの方には、川原孝行さんの「恵つくし」をお届けしています。

◆事務局より

○次回のお届け 次回（5/6 発送）は松本和広さんの「恵つくし」をお届け予定です。追加注文や精米歩合の変更、配達先変更をご希望の方は、**発送前月 20 日まで**にお知らせください。

山村塾の日常を
発信中です！



山村塾
Instagram



美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <https://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】 3月 111名→111名/145.5 俵（個人：108、企業/団体：3）

【守られている棚田面積】 24,250㎡（145.5 俵⇒242.5a 収量 6 俵/10a として）

- ◆美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、お米を食べて応援して下さるサポーターを募集しています。
- ◆山村塾の活動は皆様からのご寄付で支えられています。



山村塾ホームページ
棚田米新聞も掲載しています